

---

# 転生の破面

雷闇森羅

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

転生の破面

### 【コード】

N2100I

### 【作者名】

雷閻森羅

### 【あらすじ】

青年は死んだ

青年は異世界の異形の物となった

”それ”は大虚メノスと言われ

青年は下級大虚ギリアンであった

青年は自分を自分と認識することができず

ただ本能のままに同族を喰らい続けた……

## 誕生

気が付けば砂漠のような所に立っていた  
なんだか長い夢を見たような気分だ

自分がBLEACHの大虚になって同族をがむしゃらに喰らう夢、  
夢ならもつとまともなのがよかった  
しかし、やけにリアルだった、肉を裂く感触とか攻撃を受けたとき  
の痛さとか……夢だよな？

とりあえず自分の身体を確認する  
獣のように（むしろ獣そのもの）すっかりした足、鉄でさえ切り裂  
きそうな鋭利な爪、顔の部分には狼のような仮面がある

うん、どうやら俺は大虚に転生してしまったようだ

どうやら俺は中級大虚アジューカスのようで、夢だと思っていたのは下級大虚ギリアンの  
ころの記憶のようだ

ハム プトラ2の死者の軍団と、とある運命のア エジャーの残骸  
どもを足して割ってゴツくしたような姿の俺だが

正直、他のアジューカスに喰われるのも嫌だし（死にたくない）、  
またギリアンに戻るのも嫌だ（今思えばあれは苦痛だ）、だからと  
言って王になるつもりもない（なれるとも思っていない）、と言うか  
下手に目立つと藍染達がやって来て破面アラソカルにされ使い潰されるのも嫌だ

と言うことで、適度に同属を喰らいながら平穏に暮らすことをここ  
に決定しようと思う

とりあえずそこらの同属より強くなるために霊圧のコントロールを

覚えるとしよう

ギリアンや虚相手に霊圧のコントロールを練習し他のアジューカスと戦いながら自分がどこまで出来るか試していった

幸いなことに特別強いアジューカスとは遭遇しなかった

自分より少し強いアジューカスには前世の記憶をフル活用して喰らった

喰らえば喰らうほど力の増幅を感じることができ楽しい、それに戦うことも楽しいと感じ始めている

まあ、戦うことしかすることの無い虚圏ウチコンドではしょうがないと思うが

あと、俺の名前は

『クラド・ヴィオ・デツエムド』

らしい

皆自分で考えてるかと思いきや

実は自然と頭に浮かんできた

肉体（魂）の記憶というやつだろうか？

――あしがき

皆さんこんにちは

この度BLEACHの二次創作を書かせていただいています雷閻森  
羅です

誤字脱字があるかもしれません

あと、何か指摘がありましたら遠慮なく言ってください

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2100i/>

---

転生の破面

2010年10月9日04時09分発行